

資料編

市内事業所アンケート（全体）

「市内事業所アンケート」(集計結果)

調査期間 2024年12月2日(月) から 2025年1月10日(金) まで

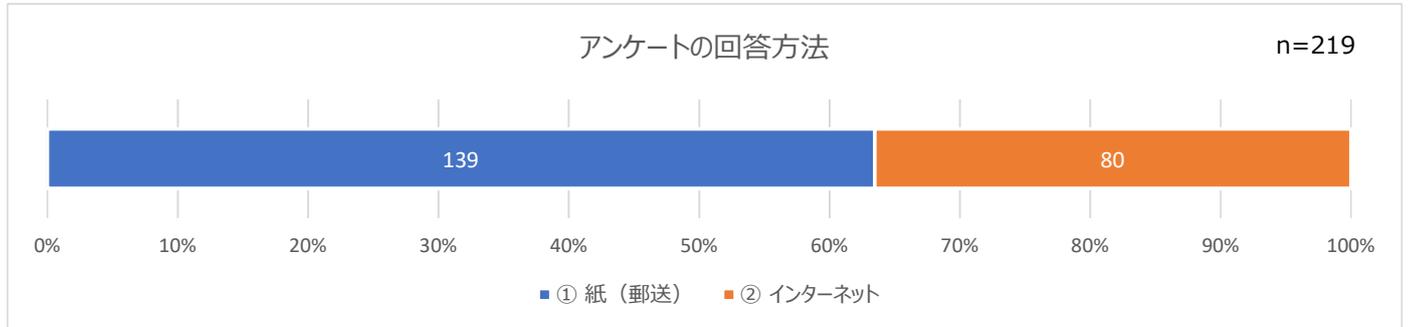
対象者 小矢部市商工会会員(808事業所)

回答者数 219事業所(27.1%)

アンケートの回答方法

- ① 紙(郵送)
- ② インターネット

回答件数	割合・%
139	63.5
80	36.5

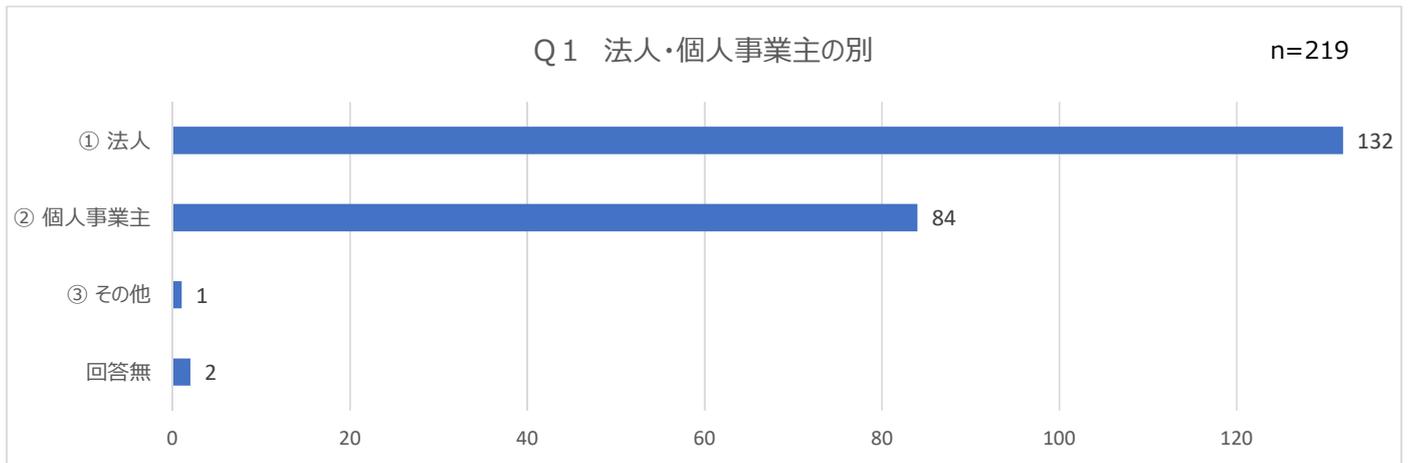


※はじめに

Q1 法人・個人事業主の別(○は1つ)

- ① 法人
- ② 個人事業主
- ③ その他
- 回答無

回答件数	割合・%
132	60.3
84	38.4
1	0.5
2	0.9



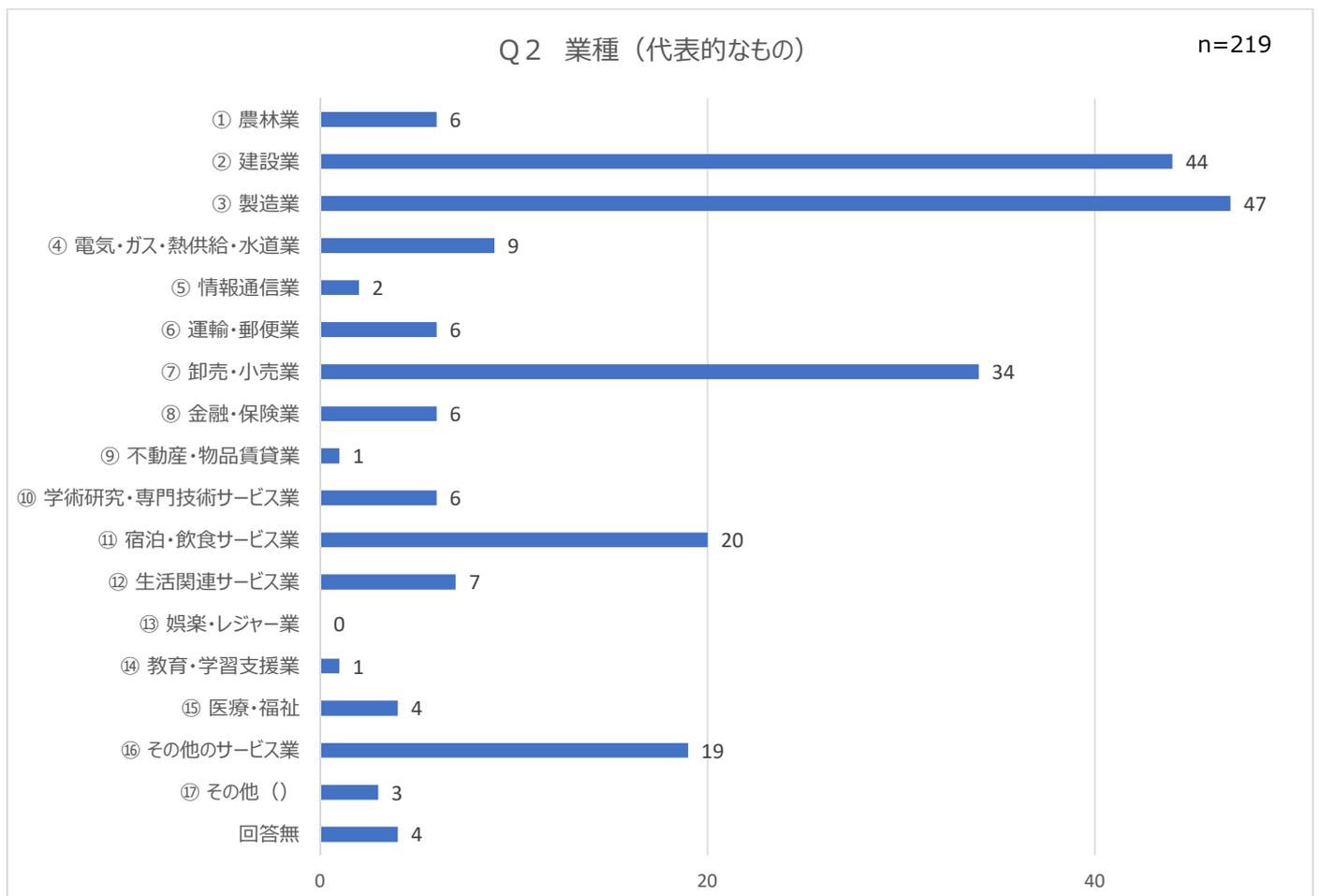
Q2 業種（代表的なもの）をお選びください（〇は1つ）

回答件数 割合・%

業種	回答件数	割合・%
① 農林業	6	2.7
② 建設業	44	20.1
③ 製造業	47	21.5
④ 電気・ガス・熱供給・水道業	9	4.1
⑤ 情報通信業	2	0.9
⑥ 運輸・郵便業	6	2.7
⑦ 卸売・小売業	34	15.5
⑧ 金融・保険業	6	2.7
⑨ 不動産・物品賃貸業	1	0.5
⑩ 学術研究・専門技術サービス業	6	2.7
⑪ 宿泊・飲食サービス業	20	9.1
⑫ 生活関連サービス業	7	3.2
⑬ 娯楽・レジャー業	0	0.0
⑭ 教育・学習支援業	1	0.5
⑮ 医療・福祉	4	1.8
⑯ その他のサービス業	19	8.7
⑰ その他（）	3	1.4
回答無	4	1.8

※⑰その他（）記載内容

- ・ 鉱業・採石業・砂利採取業
- ・ まちづくり活性化事業
- ・ 6次産業



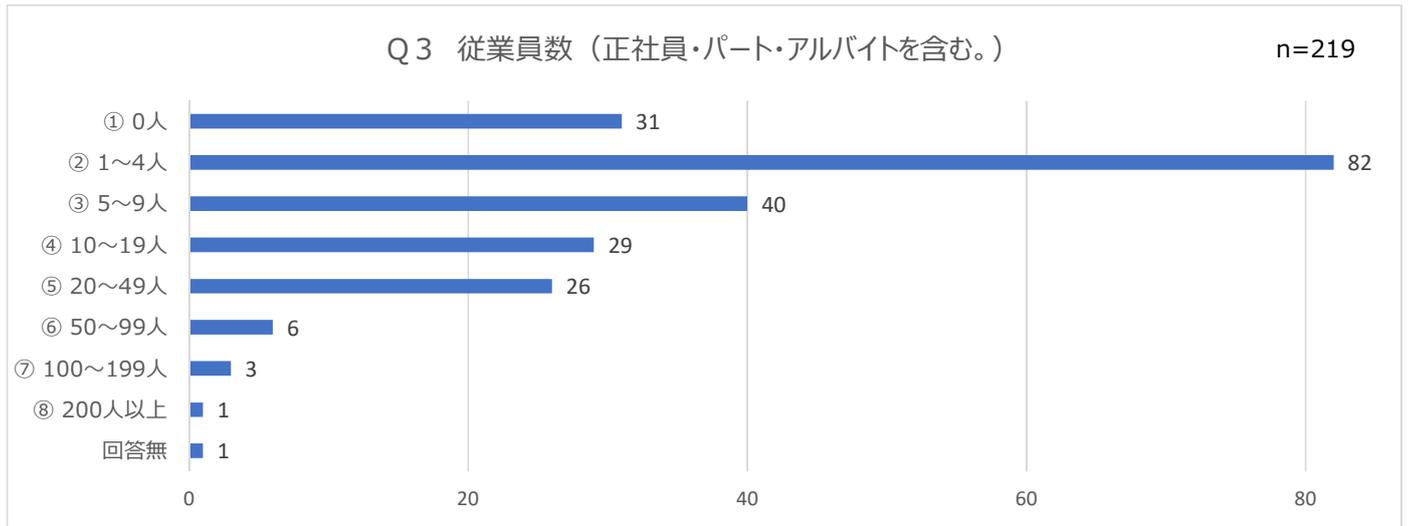
Q3 従業員数（正社員・パート・アルバイトを含む）をお選びください（〇は1つ）

回答件数 割合・%

- ① 0人
- ② 1～4人
- ③ 5～9人
- ④ 10～19人
- ⑤ 20～49人
- ⑥ 50～99人
- ⑦ 100～199人
- ⑧ 200人以上

回答件数	割合・%
31	14.2
82	37.4
40	18.3
29	13.2
26	11.9
6	2.7
3	1.4
1	0.5
1	0.5

回答無



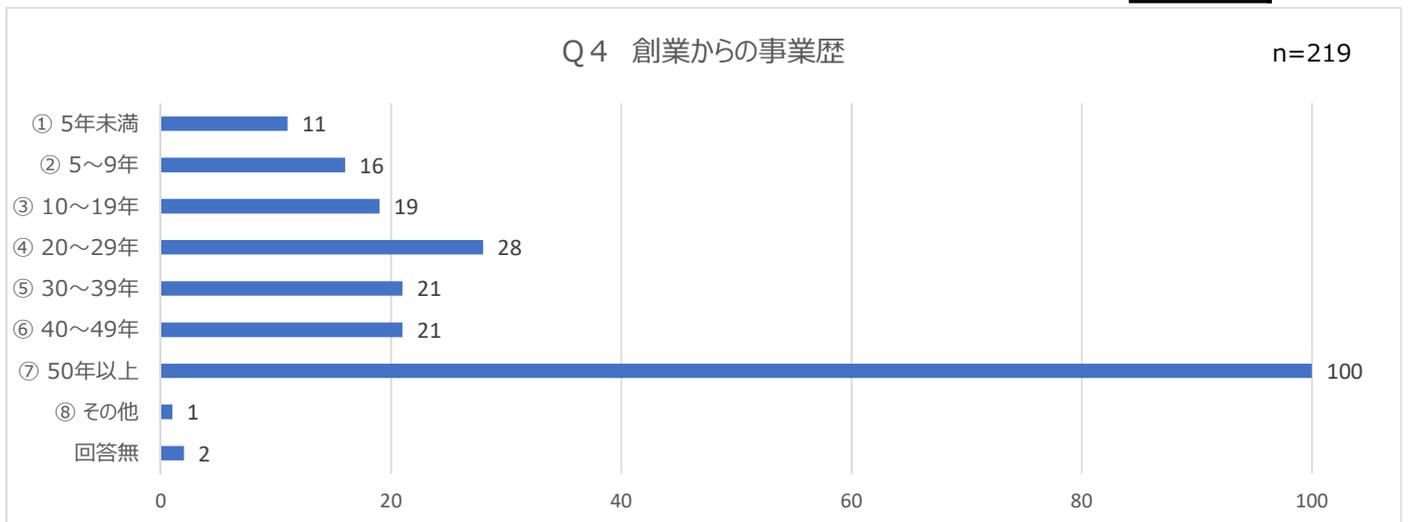
Q4 創業からの事業歴をお選びください（〇は1つ）

回答件数 割合・%

- ① 5年未満
- ② 5～9年
- ③ 10～19年
- ④ 20～29年
- ⑤ 30～39年
- ⑥ 40～49年
- ⑦ 50年以上
- ⑧ その他

回答件数	割合・%
11	5.0
16	7.3
19	8.7
28	12.8
21	9.6
21	9.6
100	45.7
1	0.5
2	0.9

回答無



(事業全般)

Q5 貴社・あなたの「優位性」や「強み」をお選びください(複数回答可)

回答件数

① 熟練の技術者がいる	84
② 納期を厳守・柔軟に対応できる	81
③ 仕様変更や改善など顧客への提案能力がある	53
④ 高い専門性を有する人材がいる	67
⑤ 多様な顧客を持ち顧客動向に起因する経営上のリスクが小さい	27
⑥ 多品種・小ロット生産に対応できる	23
⑦ 多様な企業と協力関係にあり顧客の幅広いニーズに対応できる	32
⑧ 独創的な製品・技術を持っている	26
⑨ 安定した大口顧客を持っている	32
⑩ パート・アルバイトを効果的に活用している	21
⑪ 高い品質管理技術を持っている	22
⑫ 価格競争力がある	20
⑬ 難易度の高い加工技術を持っている	16
⑭ 新製品の企画開発能力を持っている	10
⑮ 特殊設備・新鋭設備を持っている	11
⑯ 他社との共同研究や異業種交流により新製品・新技術開発を積極的に進めている	3
⑰ 大学・研究機関との連携協力により、製品・技術の高付加価値化や新製品開発を実現している	1
⑱ 特にない	32
⑲ その他 ()	4
回答無	4

※⑲その他 () 記載内容

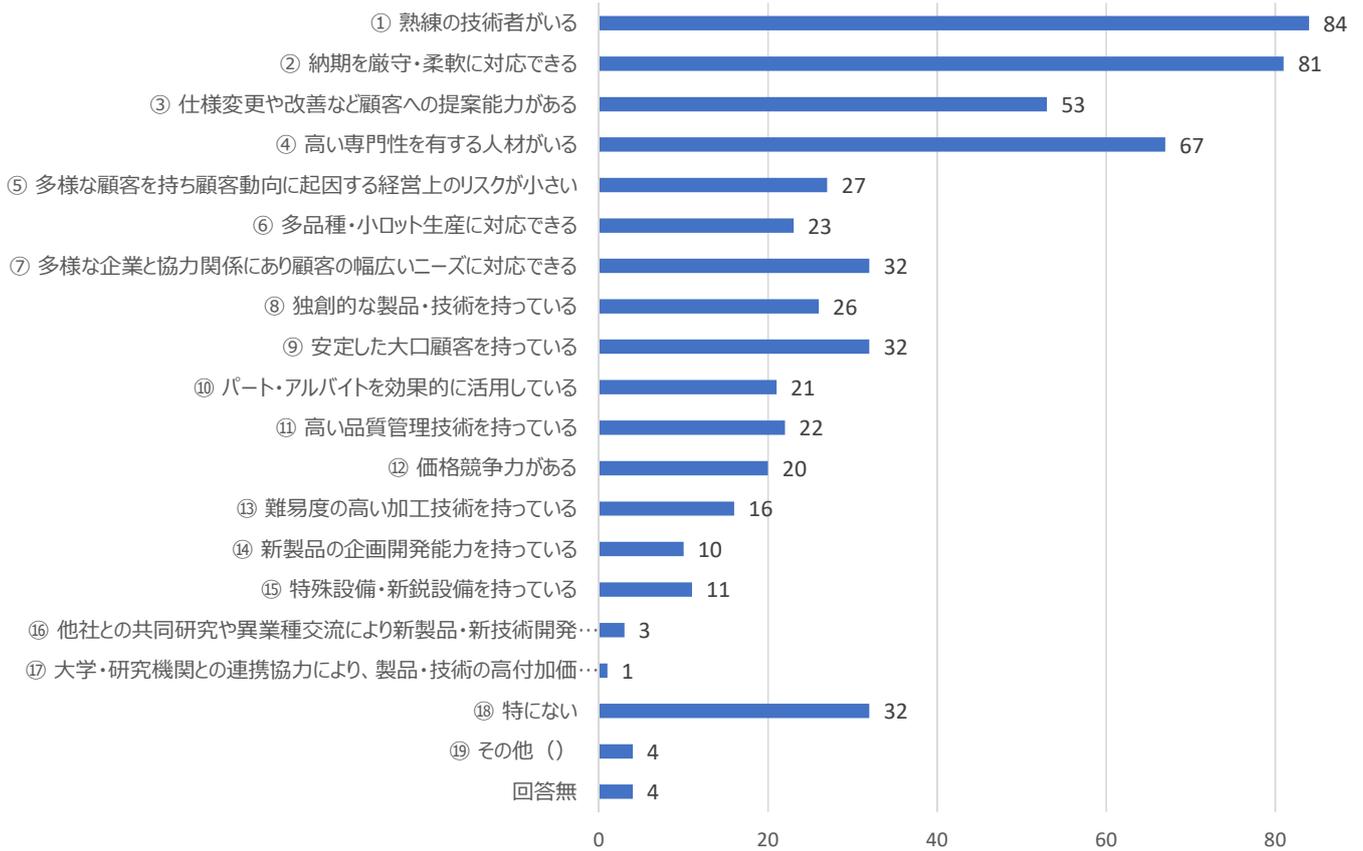
- ・継続的に入会できる
- ・経験者を雇用できる。利用者のニーズに合わせ柔軟に日時等を変更できる
- ・役所・学校・地域との連携
- ・販売(在庫)回転率が高い

Q6 経営上の問題を解決するために「必要な取組」はどのようなものだと思いますか（複数回答可）	回答件数
① 市場調査	39
② 試作品・新製品開発の強化	17
③ 販路拡大・営業力の強化	66
④ 専門家によるアドバイス	12
⑤ 技術や知識のある人材の確保・育成	62
⑥ 設備投資	45
⑦ 資金調達	34
⑧ 生産性の向上	44
⑨ 新たな技術や知識の習得	42
⑩ 異業種・産官学等との情報交換・連携強化	12
⑪ 見本市等への出展・出品	5
⑫ 情報発信・ICT等情報技術の活用	26
⑬ 産業観光の展開	3
⑭ 事業継続計画（BCP）の策定	10
⑮ 人材確保・労働力確保	89
⑯ 事業承継	43
⑰ 広報・マーケティングの強化	17
⑱ DX・GX化の取組	11
⑲ デジタル人材の育成	12
⑳ 海外展開	3
㉑ 問題点はない	16
㉒ その他（）	5
回答無	5

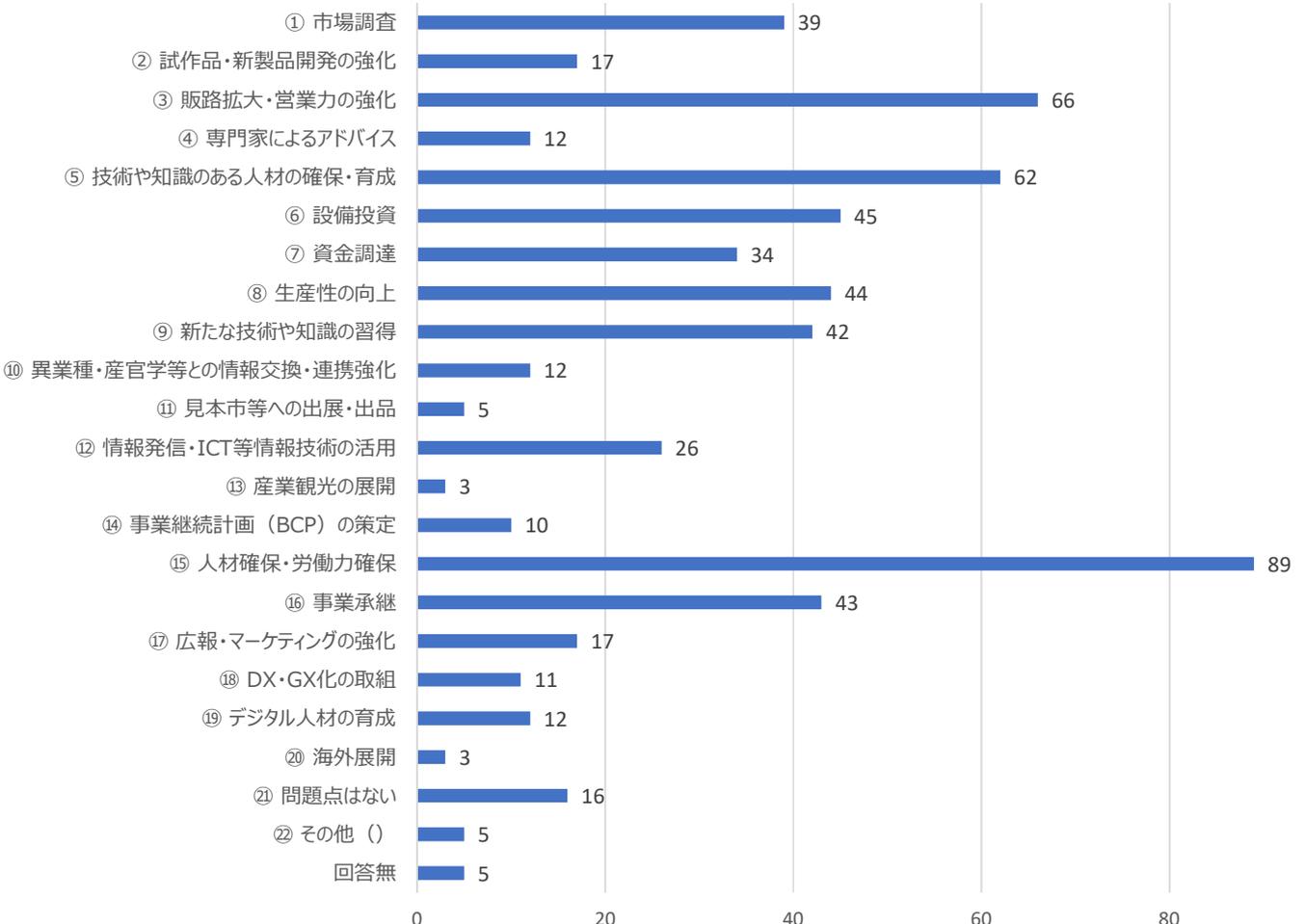
※㉒その他（）記載内容

- ・賃金引上
- ・伝統文化の重要性のアピール
- ・高齢化対策
- ・弊社単独の問題でなく業種、業界としての問題がある
- ・上位業者の価格の見直し

Q5 貴社・あなたの優位性や強み（複数回答可）



Q6 経営上の問題を解決するために必要な取組（複数回答可）



Q7 Q6の問題を解決することが「困難な理由」はどのようなものだと思いますか（複数回答可）

回答件数

- ① 適した人材が見つからない
- ② 人手・時間が不足している
- ③ ノウハウがない
- ④ 必要な知識に乏しい
- ⑤ 資金が確保できない
- ⑥ 相談先がわからない
- ⑦ 支援施策がわからない
- ⑧ 借入金の返済負担が大きい
- ⑨ 困難ではない
- ⑩ 問題はない
- ⑪ その他（）

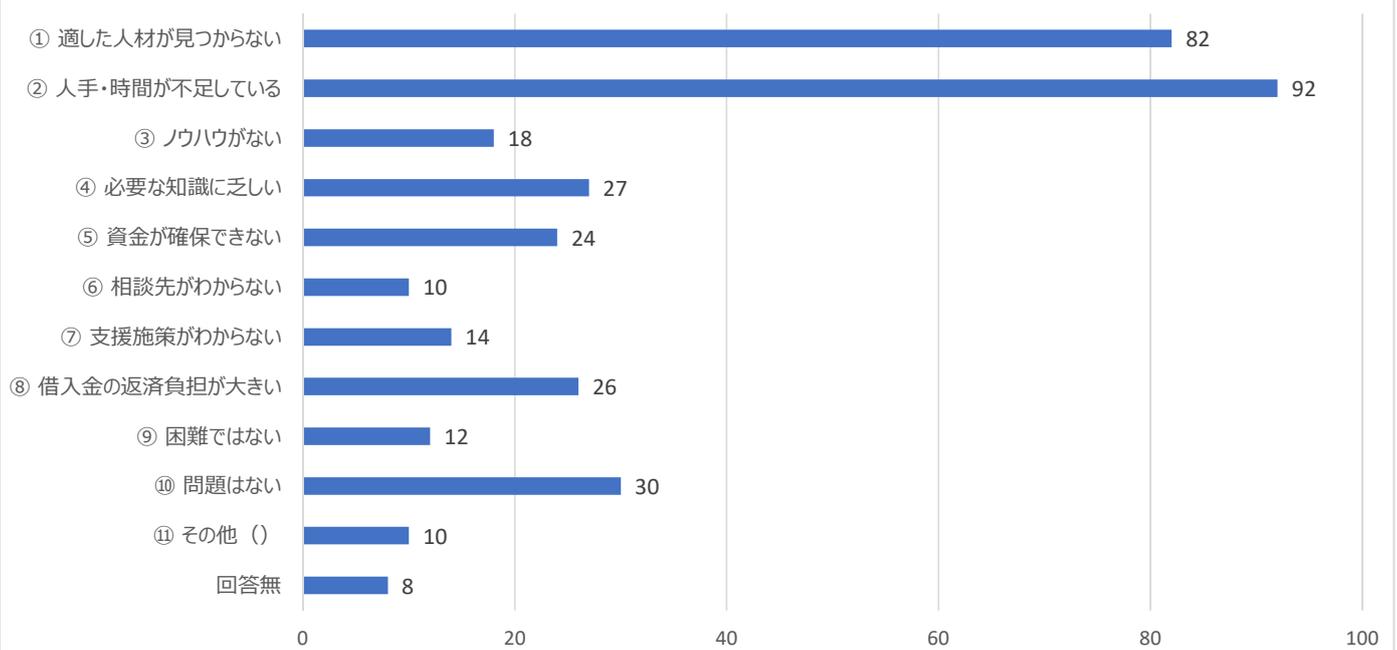
82
92
18
27
24
10
14
26
12
30
10
8

回答無

※⑪その他（）記載内容

- ・賃金引上
- ・波がある
- ・伝統文化を守り継承していくための施策が必要
- ・県外では需要のある事業内容ではあるが、富山県内、特に市内企業からの需要がないので、営業先のマーケットを市外、県外へと拡大する必要がある
- ・弊社単独の問題でなく業種・業界としての問題がある
- ・チャレンジ精神の維持が難しい
- ・ネットが支流になった昨今、需要が少なくなった
- ・高齢である
- ・需要が少ない
- ・建設業への求人応募が全くない。価格転嫁が難しい

Q7 経営上の問題を解決することが「困難な理由」（複数回答可）



Q8 経営上の「問題」や「課題」が発生した場合の相談先をお選びください（複数回答可）

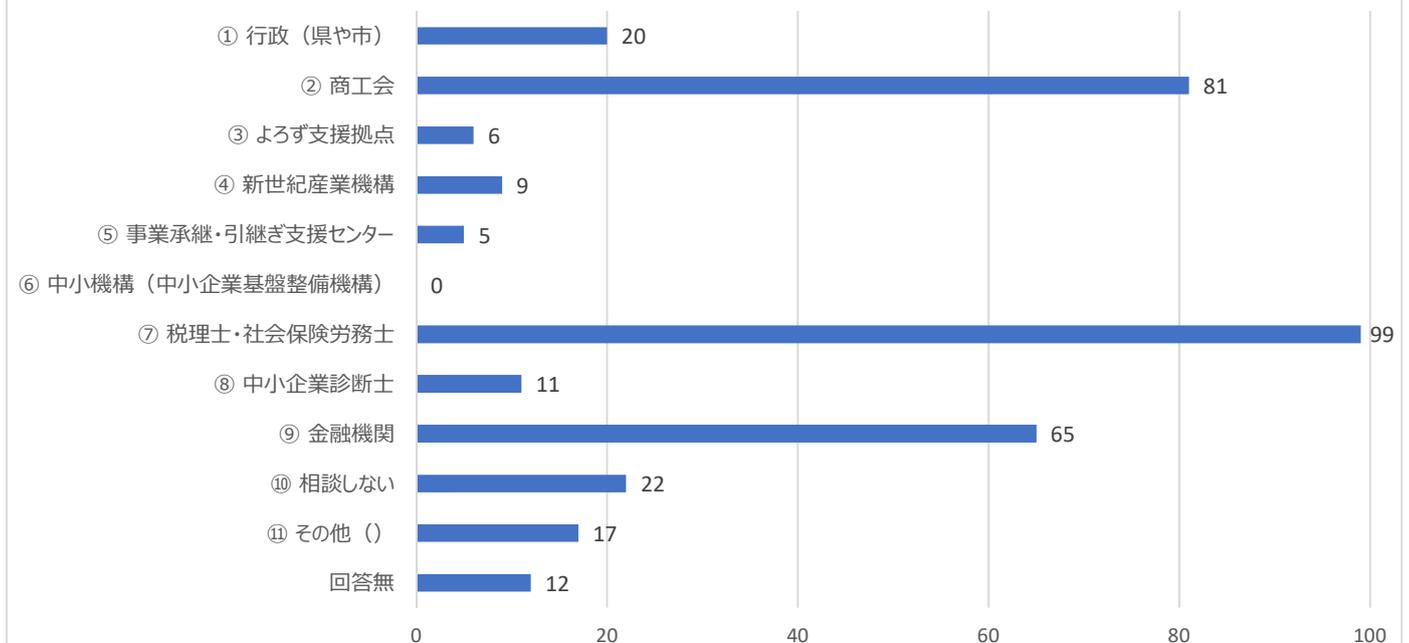
回答件数

① 行政（県や市）	20
② 商工会	81
③ よろず支援拠点	6
④ 新世紀産業機構	9
⑤ 事業承継・引継ぎ支援センター	5
⑥ 中小機構（中小企業基盤整備機構）	0
⑦ 税理士・社会保険労務士	99
⑧ 中小企業診断士	11
⑨ 金融機関	65
⑩ 相談しない	22
⑪ その他（）	17
回答無	12

※⑪その他（）記載内容

- ・同業者・同業他社
- ・本部
- ・友人・先輩
- ・仕事の関係者
- ・経営コンサルタント
- ・顧客・お客様（市場の声を聞く）
- ・弁護士
- ・JA・農林普及センター

Q8 経営上の「問題」や「課題」が発生した場合の相談先（複数回答可）



Q9 行政等に対して「希望する支援策」をお選びください（複数回答可）

回答件数

- ① 新事業創出に対する支援
- ② 新製品・サービス・技術開発に関する支援
- ③ 雇用・人材確保・労働力確保に対する支援
- ④ 工場新增設・設備投資に対する支援
- ⑤ 運転資金に対する支援
- ⑥ 物価高・燃料価格高騰に対する支援
- ⑦ 地域資源を生かした産業づくり
- ⑧ 国内の販路開拓に対する支援
- ⑨ 海外の販路開拓に対する支援
- ⑩ 事業継続・事業承継に対する支援
- ⑪ 公共事業の維持・拡大
- ⑫ 外部からの企業誘致
- ⑬ 地域内での消費喚起
- ⑭ 経営ノウハウに対する支援
- ⑮ 希望する支援策はない
- ⑯ その他（）

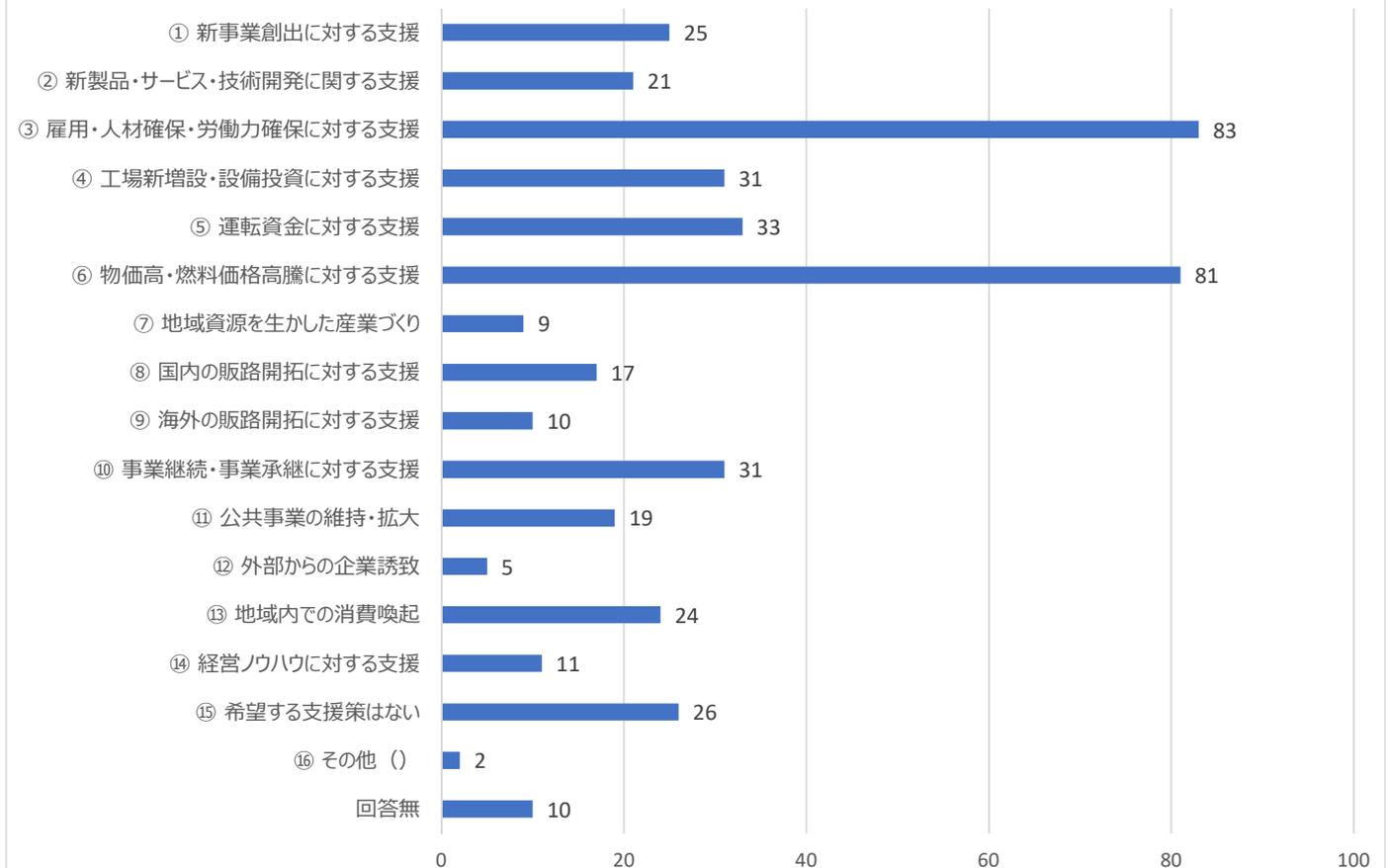
25
21
83
31
33
81
9
17
10
31
19
5
24
11
26
2
10

回答無

※⑯その他（）記載内容

- ・継続したい若い人を募集
- ・伝統文化継承に関する施策

Q9 行政等に対して「希望する支援策」（複数回答可）



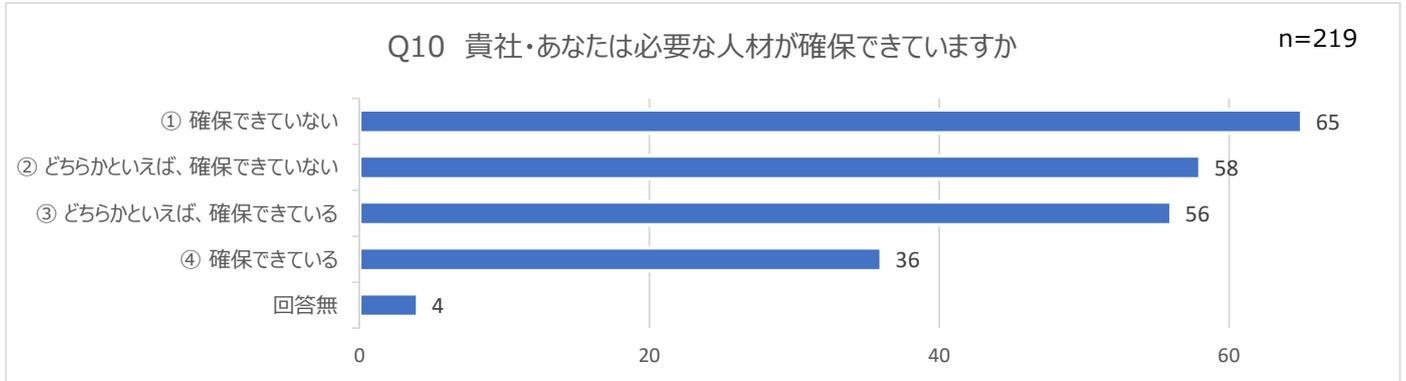
(人材確保・労働力確保関係)

Q10 貴社・あなたは必要な人材が確保できていますか (〇は1つ)

回答件数 割合・%

- ① 確保できていない
- ② どちらかといえば、確保できていない
- ③ どちらかといえば、確保できている
- ④ 確保できている

① 確保できていない	65	29.7
② どちらかといえば、確保できていない	58	26.5
③ どちらかといえば、確保できている	56	25.6
④ 確保できている	36	16.4
回答無	4	1.8



(①又は②「確保できていない」を選択された方)

人材が確保できていない「主な要因」や「課題」をお選びください (複数回答可)

回答件数

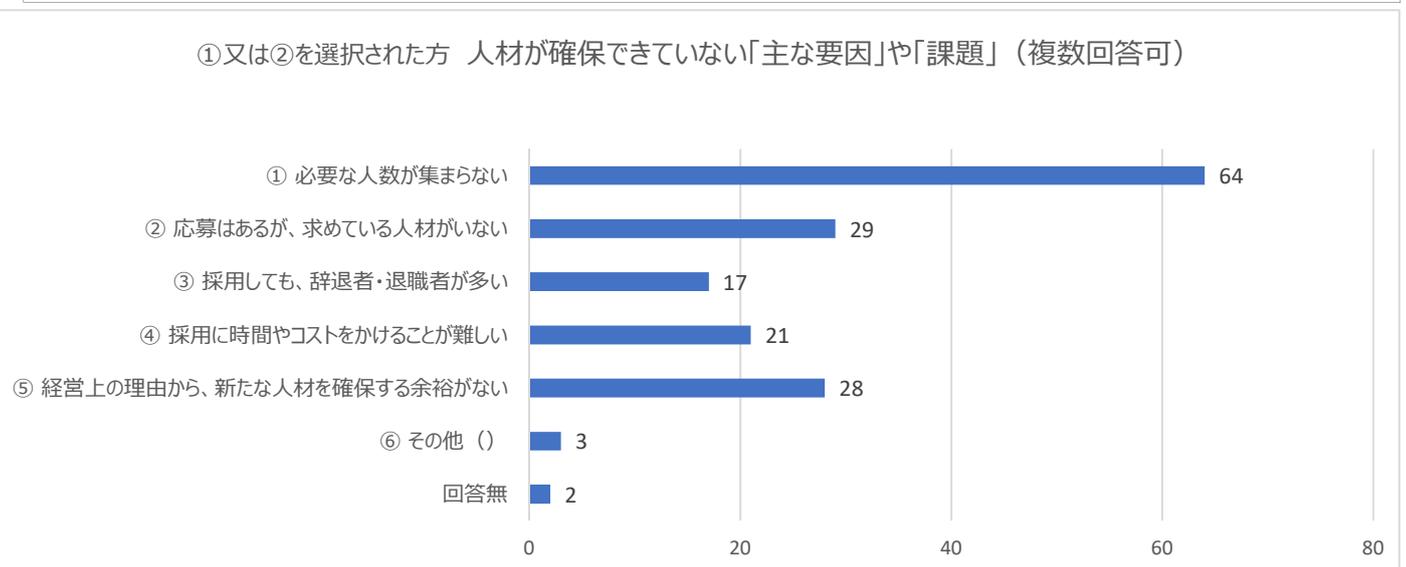
- ① 必要な人数が集まらない
- ② 応募はあるが、求めている人材がいない
- ③ 採用しても、辞退者・退職者が多い
- ④ 採用に時間やコストをかけることが難しい
- ⑤ 経営上の理由から、新たな人材を確保する余裕がない
- ⑥ その他 ()

① 必要な人数が集まらない	64
② 応募はあるが、求めている人材がいない	29
③ 採用しても、辞退者・退職者が多い	17
④ 採用に時間やコストをかけることが難しい	21
⑤ 経営上の理由から、新たな人材を確保する余裕がない	28
⑥ その他 ()	3
回答無	2

回答無

※⑥その他 () 記載内容

- ・色々問題があります
- ・戦力となるまで確実に3年以上を要し、それ以降も各自の生産性に大きな格差が生じる傾向がある。その為、採用にあたっては、向き不向きを念頭に審査しているが、実際に業務についてみなければ分からない面が多い。特殊な業界であることから、そもそも応募者がほぼいない。
- ・将来性がないから



Q11 「人材不足の対応策」として当てはまるものをお選びください（複数回答可）

回答件数

- ① シニア雇用（60歳以上）を増やす
- ② 女性活躍を進める
- ③ 外国人材を採用する
- ④ 社内での配置転換を行う
- ⑤ 人材育成に注力する
- ⑥ 低収益事業をなくす
- ⑦ 対応はしていない
- ⑧ その他

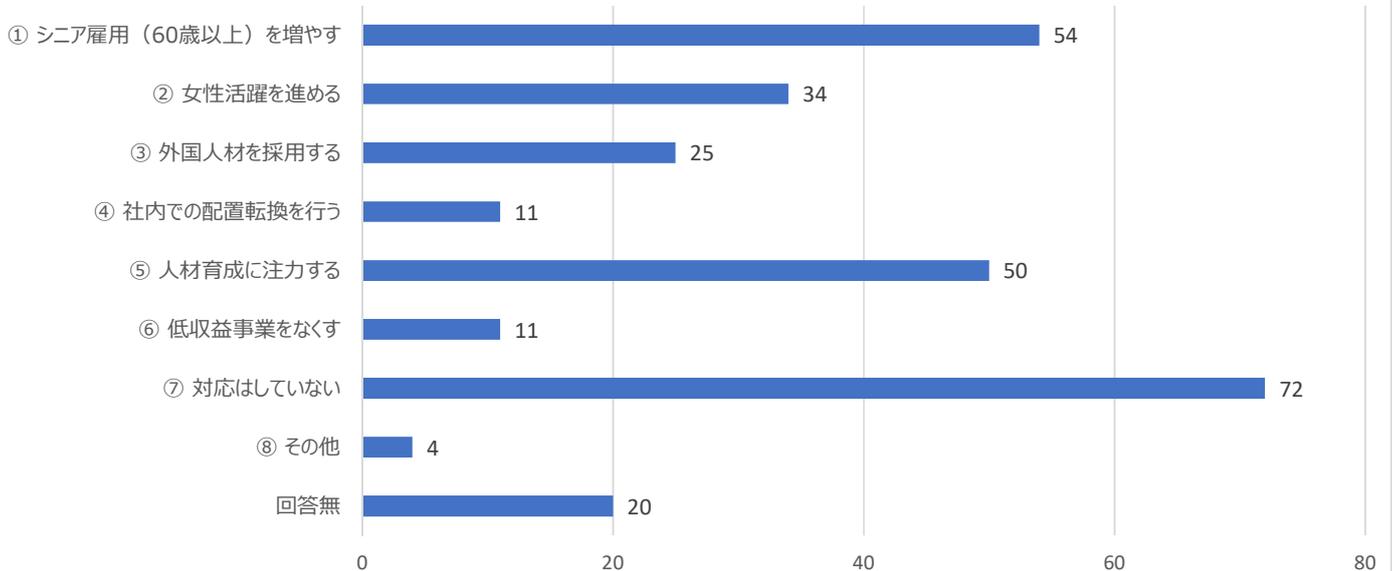
54
34
25
11
50
11
72
4
20

回答無

※⑧その他（）記載内容

- ・自動化、設備投資
- ・同一業界からの転職希望者情報を口コミで尋ねたりしている・口コミ
- ・個人経営だから必要ない

Q11 人材不足の対応策（複数回答可）



Q12 「求める人材」についてお選びください（複数回答可）

回答件数

- ① 正社員（長期的な雇用）
- ② 期間を定めた契約社員
- ③ パート・アルバイト等（短時間労働者）
- ④ 経験者（即戦力となる人）
- ⑤ 未経験者（新卒者を含む。）
- ⑥ 管理職経験のある人
- ⑦ 外国人材（国籍は問わない）
- ⑧ その他（）

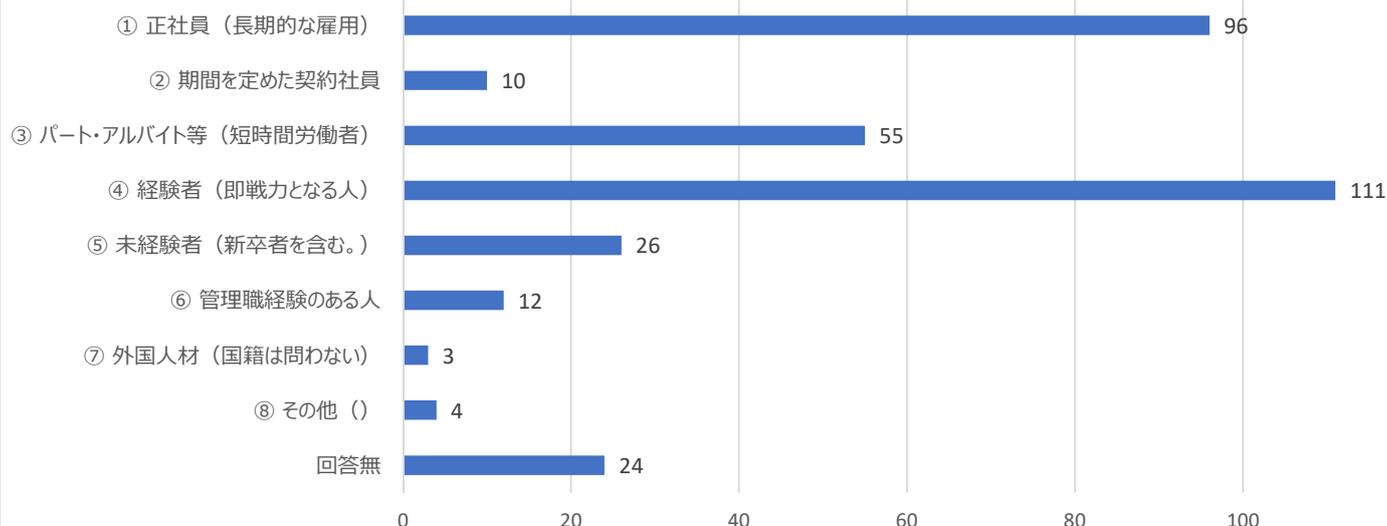
96
10
55
111
26
12
3
4
24

回答無

※⑧その他（）記載内容

- ・利益確保のため求人できない
- ・個人経営だから必要ない
- ・来て貰えるなら誰でも良い。しかし、建築現場なので女性は難しい

Q12 求める人材（複数回答可）

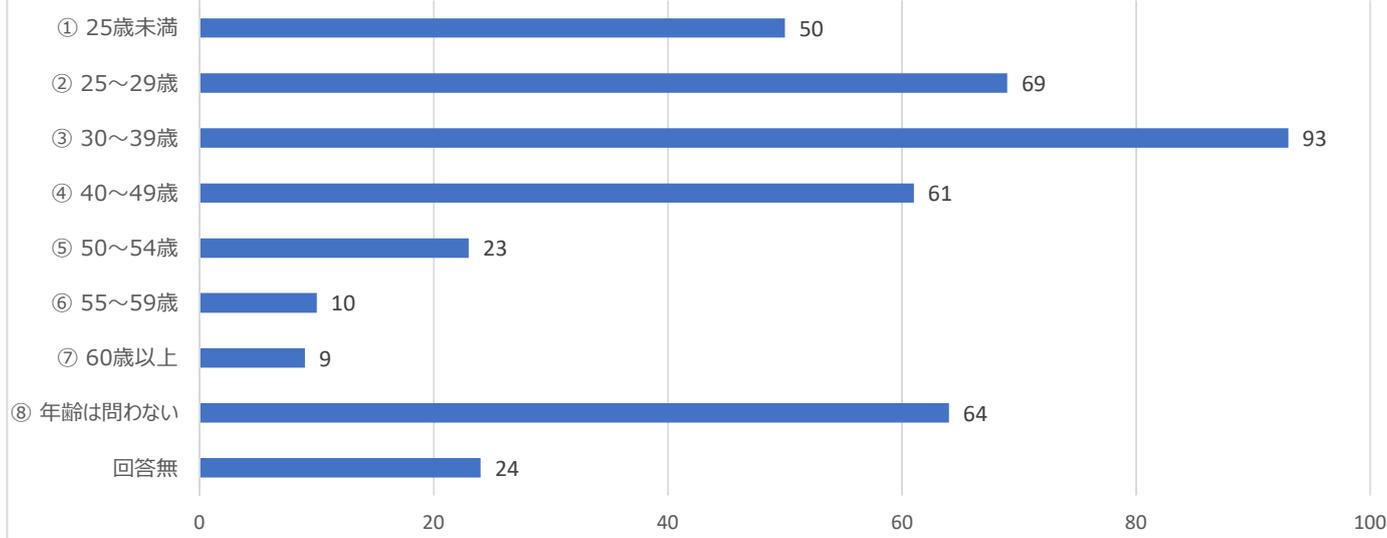


Q13 「求める人材」の年齢をお選びください（複数回答可）

回答件数

① 25歳未満	50
② 25～29歳	69
③ 30～39歳	93
④ 40～49歳	61
⑤ 50～54歳	23
⑥ 55～59歳	10
⑦ 60歳以上	9
⑧ 年齢は問わない	64
回答無	24

Q13 求める人材の年齢（複数回答可）



Q14 現在行っている「求人の方

回答件数

- ① 自社サイトや自社の採用専用サイトの活用
- ② ハローワークへの登録
- ③ 求人広告（Web求人サイト）
- ④ 求人広告（冊子や新聞折込などの紙媒体）
- ⑤ テレビCMの活用
- ⑥ SNS（YouTube・Instagram・LINE等）の活用
- ⑦ 学校や専門学校との連携
- ⑧ 人材紹介会社へ依頼
- ⑨ 就職イベントや合同説明会への参加
- ⑩ 求人を行っていない
- ⑪ その他

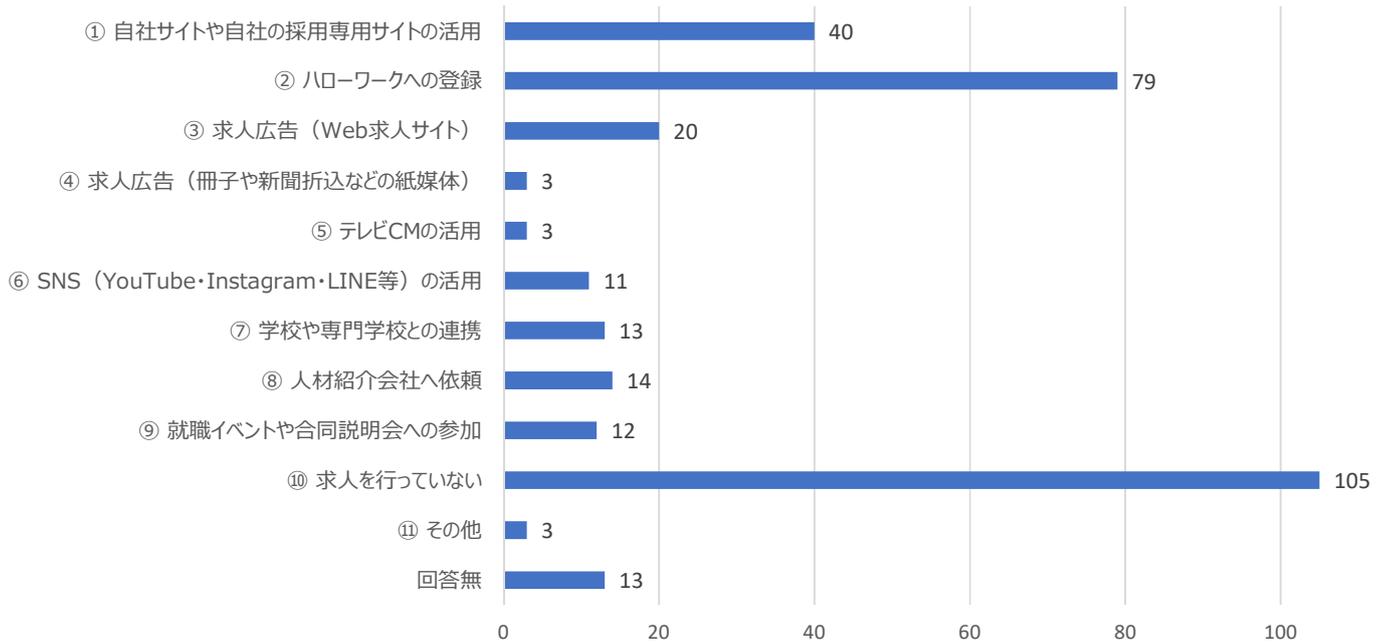
40
79
20
3
3
11
13
14
12
105
3
13

回答無

※⑪その他（）記載内容

- ・当学園で学んでいる生徒の中から人材を選んでいる
- ・同一業界内での人づて
- ・口コミ

Q14 現在行っている求人の方



Q15 人事・労務面での「問題点」を教えてください（複数回答可）

回答件数

- ① 従業員の高齢化
- ② 人材の不足
- ③ 後継者の不足
- ④ 熟練技術者の不足
- ⑤ 人件費の上昇
- ⑥ 研究開発人材の不足
- ⑦ 人員が過多・過剰である
- ⑧ 問題点はない
- ⑨ その他（）

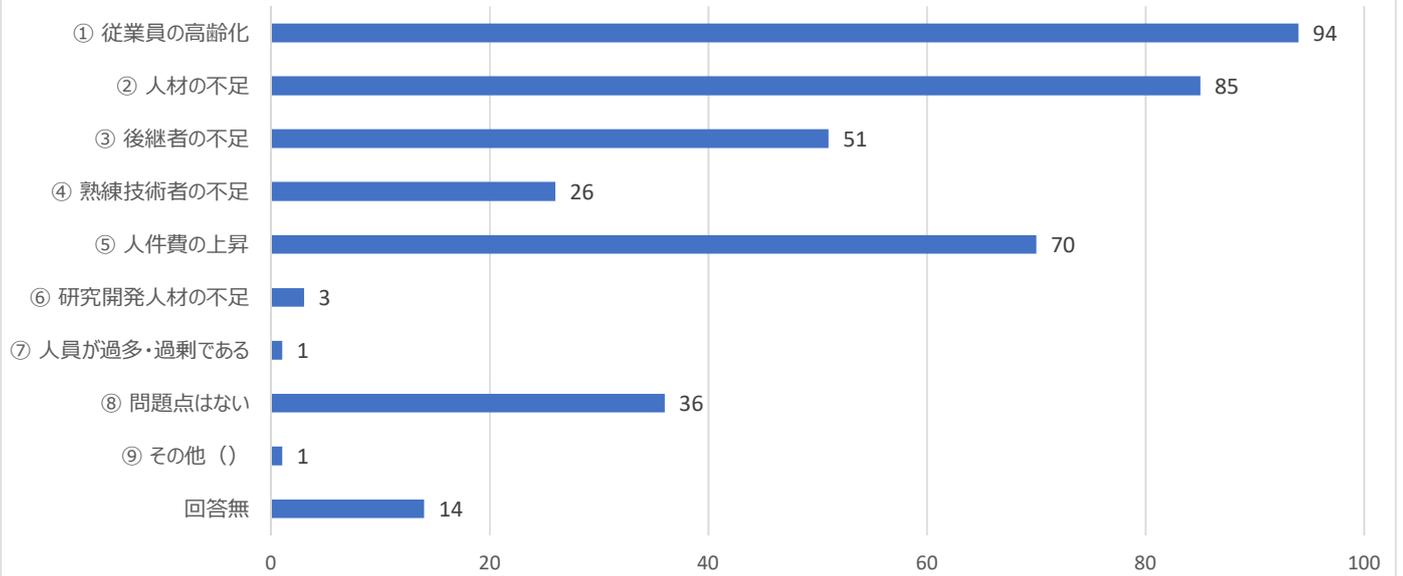
94
85
51
26
70
3
1
36
1
14

回答無

※⑨その他（）記載内容

・後継者の育成

Q15 人事・労務面での問題点（複数回答可）



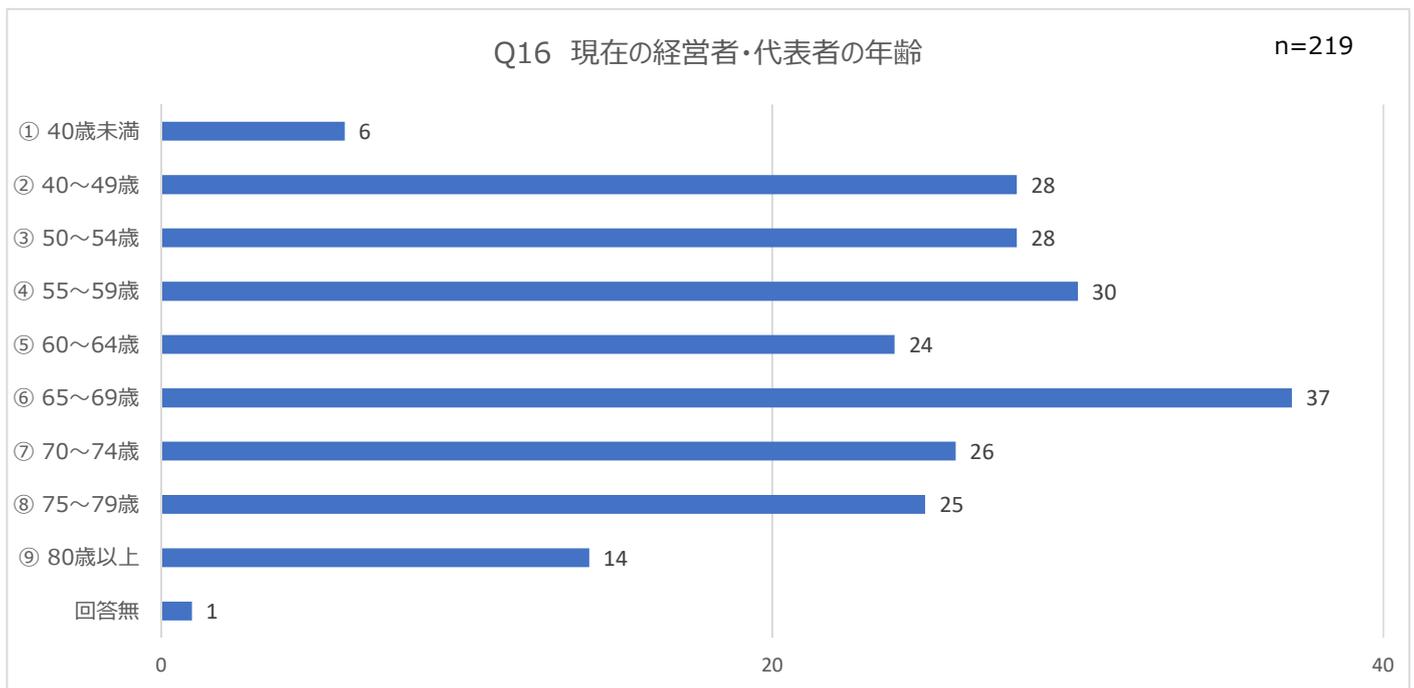
(事業承継関係)

Q16 現在の経営者・代表者の年齢をお選びください (〇は1つ)

回答件数 割合・%

- ① 40歳未満
- ② 40～49歳
- ③ 50～54歳
- ④ 55～59歳
- ⑤ 60～64歳
- ⑥ 65～69歳
- ⑦ 70～74歳
- ⑧ 75～79歳
- ⑨ 80歳以上

① 40歳未満	6	2.7
② 40～49歳	28	12.8
③ 50～54歳	28	12.8
④ 55～59歳	30	13.7
⑤ 60～64歳	24	11.0
⑥ 65～69歳	37	16.9
⑦ 70～74歳	26	11.9
⑧ 75～79歳	25	11.4
⑨ 80歳以上	14	6.4
回答無	1	0.5



Q17 現在の経営者・代表者の世代をお選びください (〇は1つ)

回答件数 割合・%

- ① 創業者・初代
- ② 二代目
- ③ 三代目
- ④ 四代目以降
- 回答無

① 創業者・初代	79	36.1
② 二代目	67	30.6
③ 三代目	34	15.5
④ 四代目以降	33	15.1
回答無	6	2.7



Q18 「先代」と「現在」の経営者・代表者の関係をお選びください (〇は1つ)

回答件数 割合・%

- ① 子ども
- ② 子ども以外の親族
- ③ 親族以外の役員
- ④ 親族以外の従業員
- ⑤ 社外の第三者
- ⑥ 先代なし・創業者である
- ⑦ その他

回答件数	割合・%
106	48.4
11	5.0
7	3.2
5	2.3
4	1.8
79	36.1
2	0.9
5	2.3

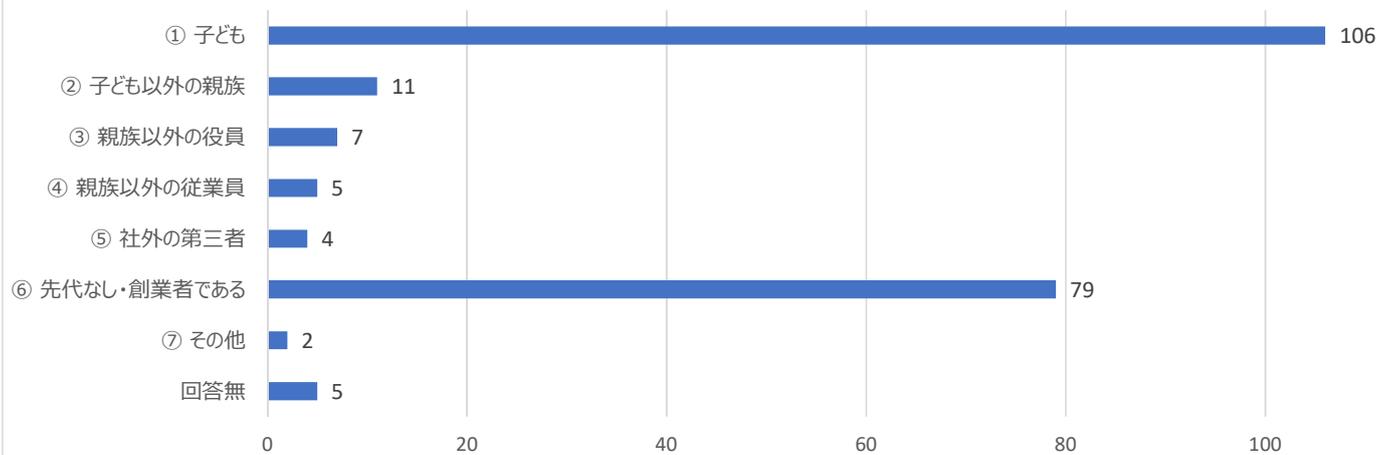
回答無

※⑦その他 () 記載内容

- ・ M&A
- ・ 組合員

Q18 「先代」と「現在」の経営者・代表者の関係

n=219



(事業承継の予定関係)

Q19 事業承継の「予定」についてお選びください (〇は1つ)

回答件数 割合・%

- ① 後継者が決まっており、その後継者に事業を承継する
- ② 後継者は決まっていないが、後継者候補はいる
- ③ 後継者は決まっておらず候補もいないが、事業は継続したい
- ④ 後継者がいないため、第三者への譲渡 (M&Aなど) を考えている
- ⑤ 事業承継を希望しておらず、廃業を予定している
- ⑥ 事業承継はまだ必要ではなく、現状を維持したい
- ⑦ その他

回答件数	割合・%
45	20.5
34	15.5
32	14.6
10	4.6
43	19.6
48	21.9
2	0.9
5	2.3

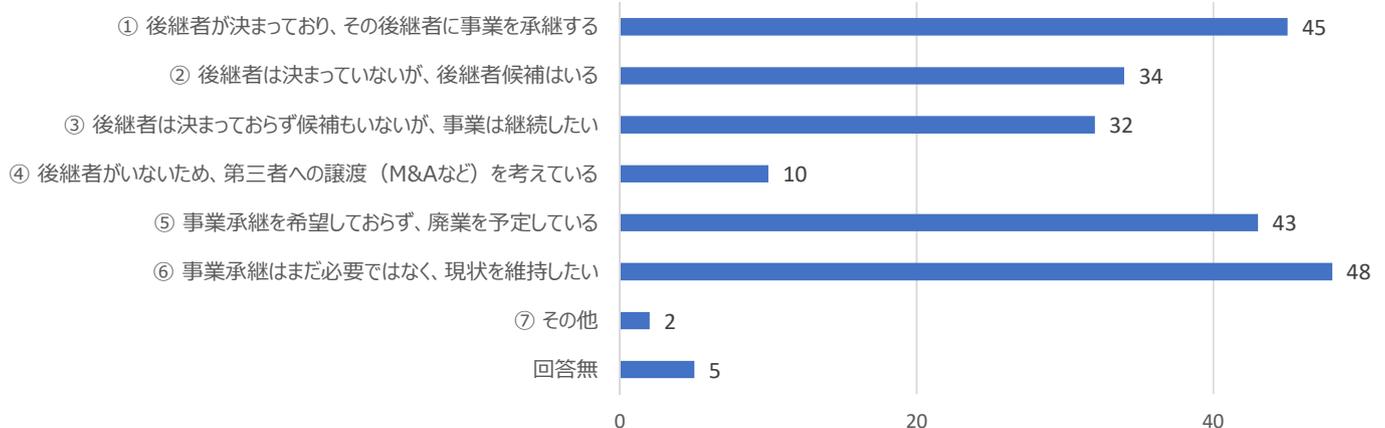
回答無

※⑦その他 () 記載内容

- ・グループ本社との話し合い
- ・組合員内で若い組合員に下ろす

Q19 事業承継の「予定」

n=219



(①「後継者あり」又は②「後継者候補あり」と回答された方)

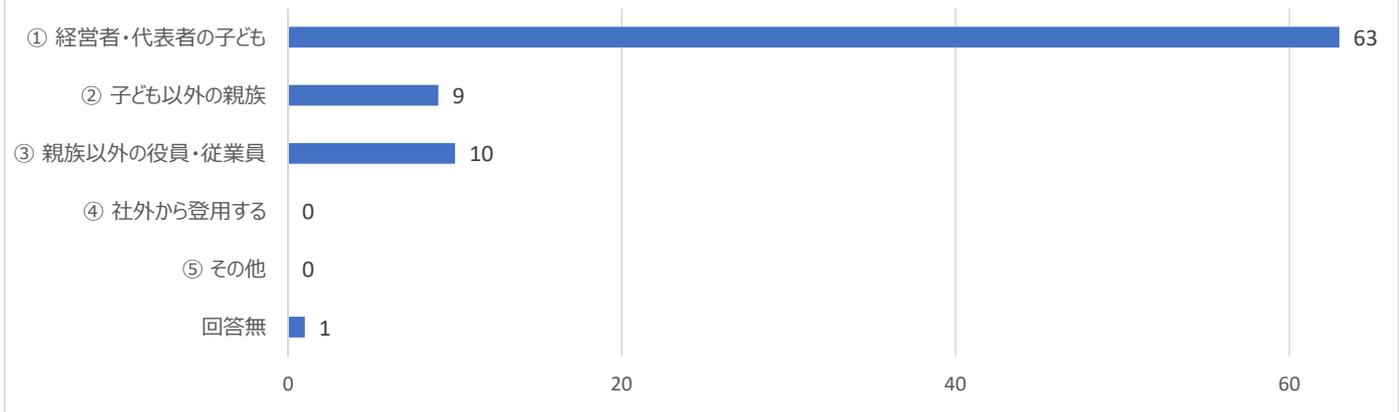
I 後継者・後継者候補についてお選びください (複数回答可)

回答件数

- ① 経営者・代表者の子ども
- ② 子ども以外の親族
- ③ 親族以外の役員・従業員
- ④ 社外から登用する
- ⑤ その他
- 回答無

63
9
10
0
0
1

(①又は②を選択された方) I 後継者・後継者候補



(①「後継者あり」又は②「後継者候補あり」と回答された方)

II 事業承継の時期についてお選びください (〇は1つ)

回答件数

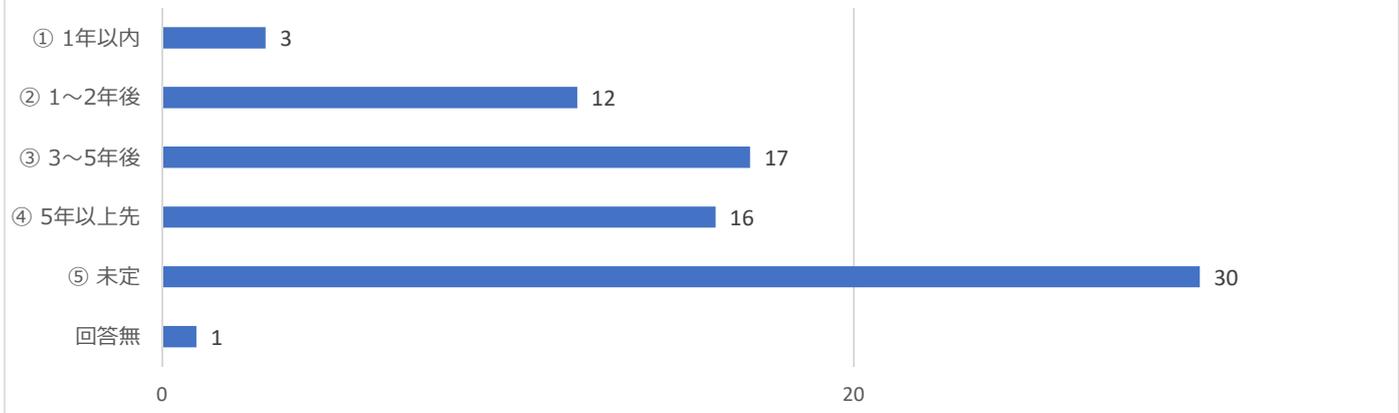
割合・%

- ① 1年以内
- ② 1～2年後
- ③ 3～5年後
- ④ 5年以上先
- ⑤ 未定
- 回答無

3	3.8
12	15.2
17	21.5
16	20.3
30	38.0
1	1.3

(①又は②を選択された方) II 事業承継の時期

n=79



(③「後継者未定」と回答された方)

Ⅲ 望まれる後継者・後継者候補についてお選びください (複数回答可)

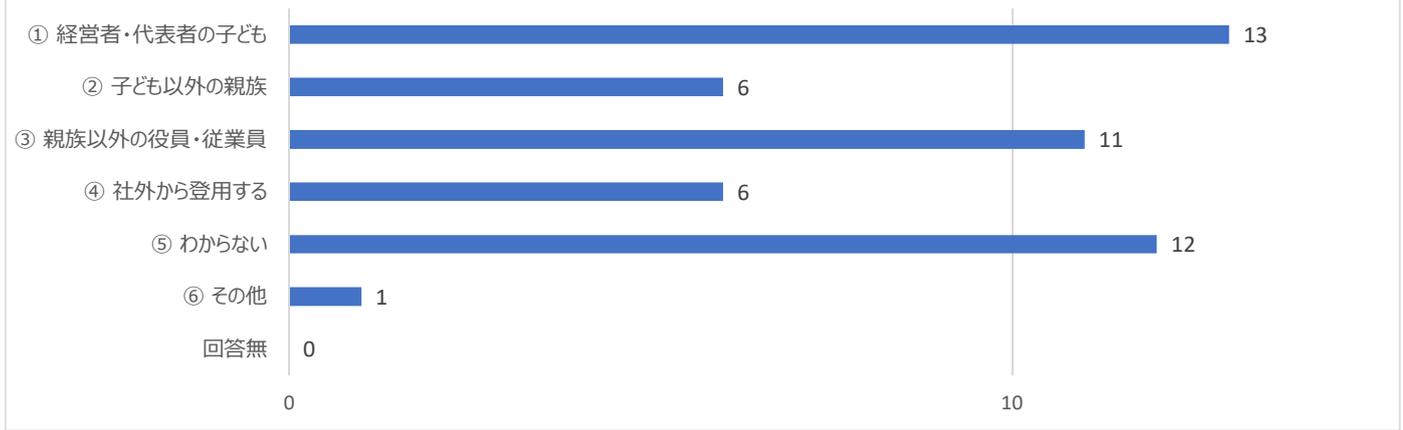
回答件数

- ① 経営者・代表者の子ども
- ② 子ども以外の親族
- ③ 親族以外の役員・従業員
- ④ 社外から登用する
- ⑤ わからない
- ⑥ その他

13
6
11
6
12
1
0

回答無

(③を選択された方) Ⅲ 望まれる後継者・後継者候補



(③「後継者未定」又は④「後継者不在」と回答された方)

Ⅳ 望まれる事業承継・事業譲渡の時期についてお選びください (〇は1つ)

回答件数

割合・%

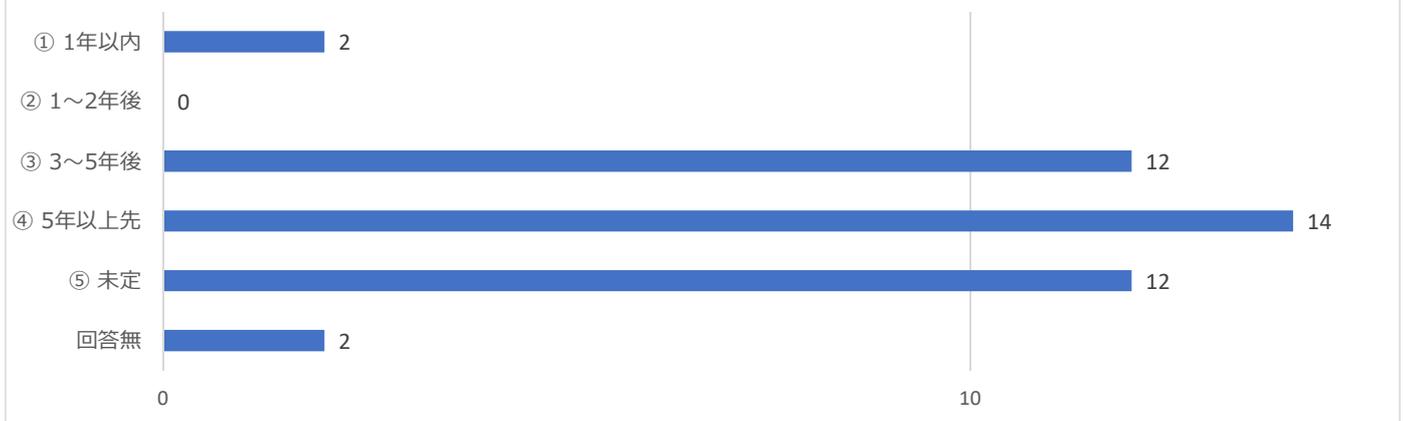
- ① 1年以内
- ② 1～2年後
- ③ 3～5年後
- ④ 5年以上先
- ⑤ 未定

2	4.8
0	0.0
12	28.6
14	33.3
12	28.6
2	4.8

回答無

(③又は④を選択された方) Ⅳ 望まれる後継者・後継者候補

n=42

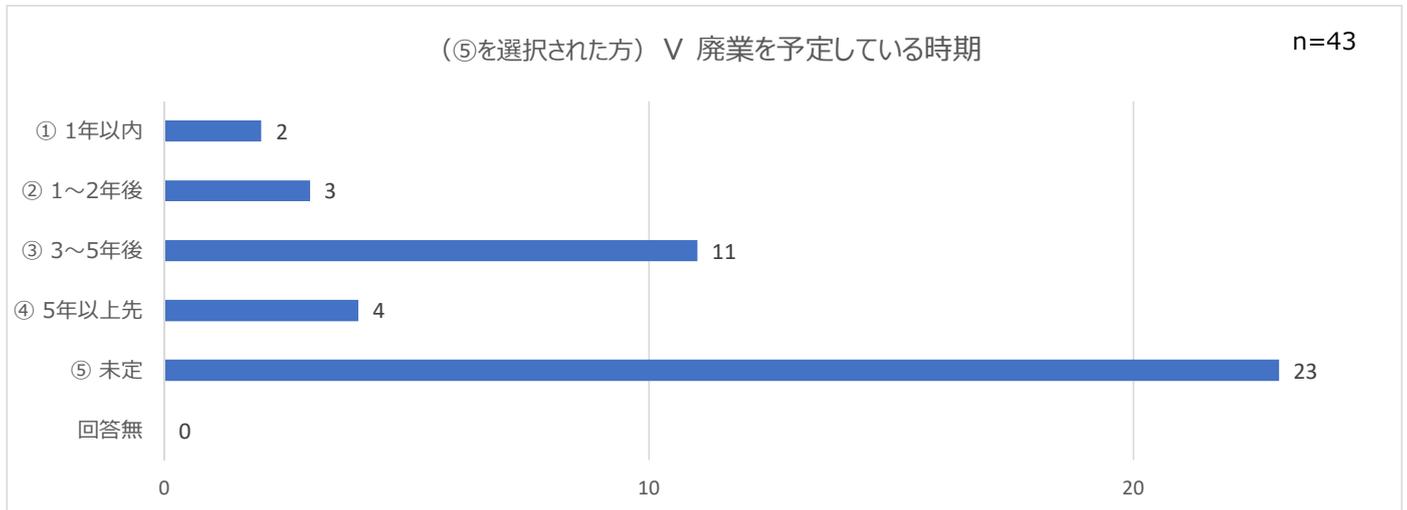


(⑤「廃業予定」を選択された方)

V 廃業を予定している時期についてお選びください (〇は1つ)

回答件数 割合・%

	回答件数	割合・%
① 1年以内	2	4.7
② 1～2年後	3	7.0
③ 3～5年後	11	25.6
④ 5年以上先	4	9.3
⑤ 未定	23	53.5
回答無	0	0.0



(事業承継の準備関係)

Q20 事業承継に向けた「準備」は進んでいますか (〇は1つ)

回答件数 割合・%

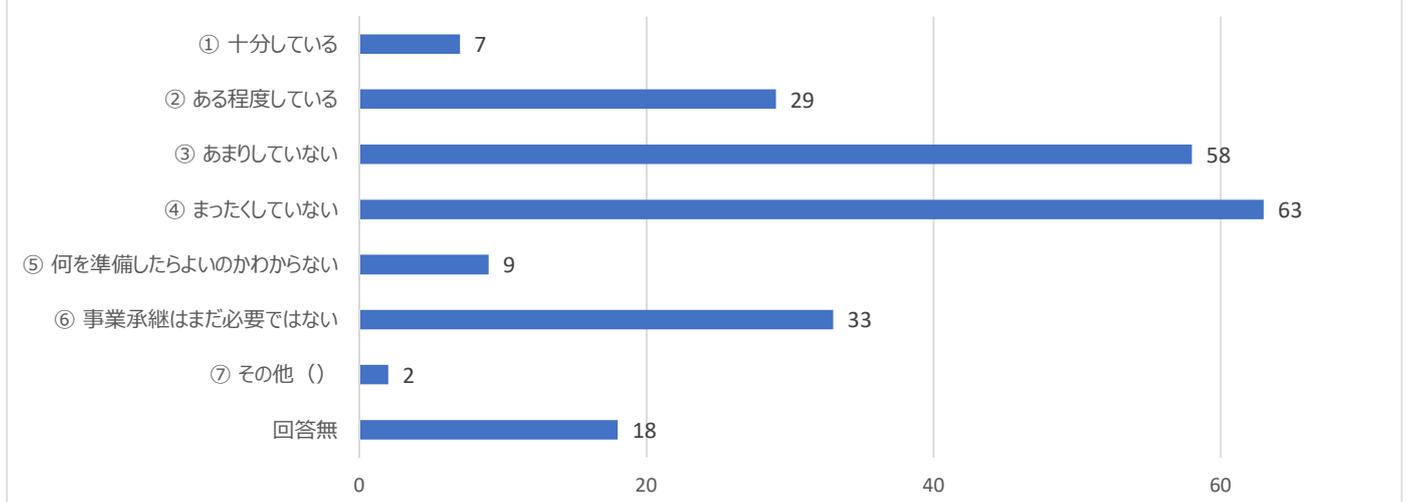
① 十分している	7	3.2
② ある程度している	29	13.2
③ あまりしていない	58	26.5
④ まったくしていない	63	28.8
⑤ 何を準備したらよいかわからない	9	4.1
⑥ 事業承継はまだ必要ではない	33	15.1
⑦ その他 ()	2	0.9
回答無	18	8.2

※⑦その他 () 記載内容

- ・事業承継したばかりなので、しばらくこのままである
- ・2024年12月に継承した

Q20 事業承継に向けた準備は進んでいますか

n=219



Q21 事業承継を検討する上での「課題」をお選びください (複数回答可)

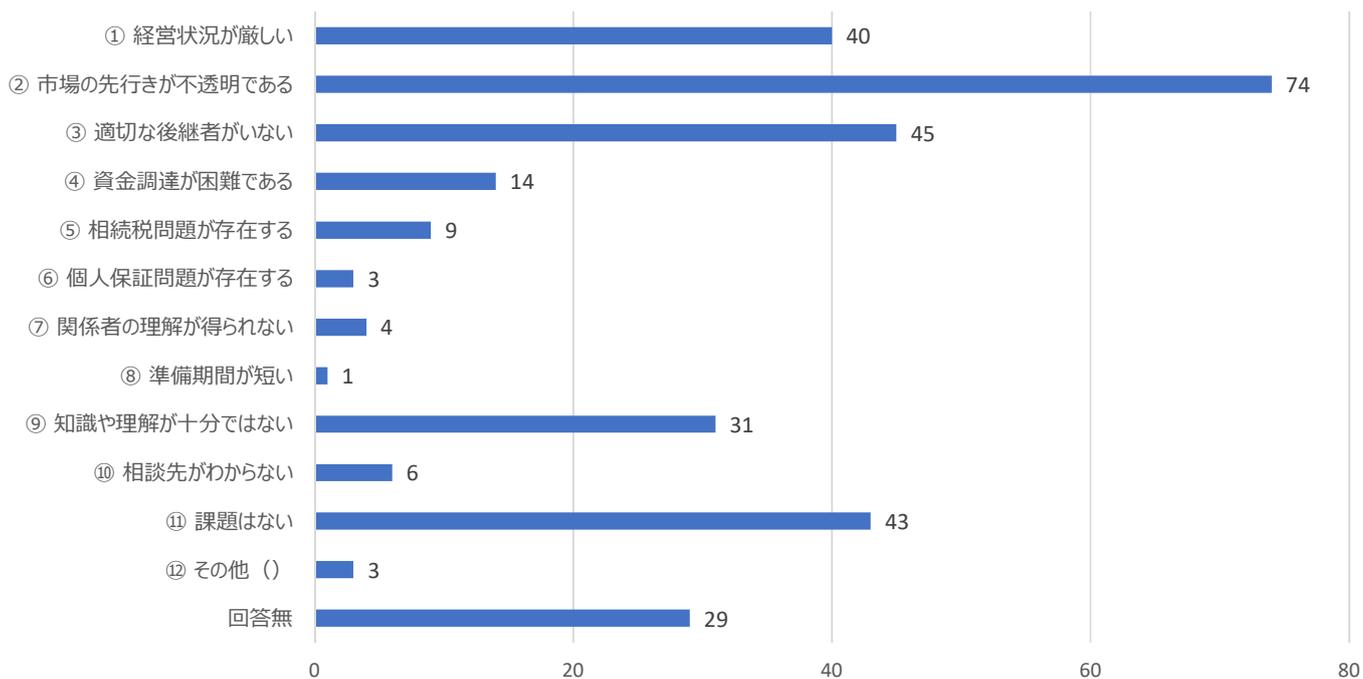
回答件数

① 経営状況が厳しい	40
② 市場の先行きが不透明である	74
③ 適切な後継者がいない	45
④ 資金調達が困難である	14
⑤ 相続税問題が存在する	9
⑥ 個人保証問題が存在する	3
⑦ 関係者の理解が得られない	4
⑧ 準備期間が短い	1
⑨ 知識や理解が十分ではない	31
⑩ 相談先がわからない	6
⑪ 課題はない	43
⑫ その他 ()	3
回答無	29

※⑫その他 () 記載内容

- ・今の職種での生活は困難と認識
- ・まだ考えていない

Q21 事業承継を検討する上での「課題」(複数回答可)



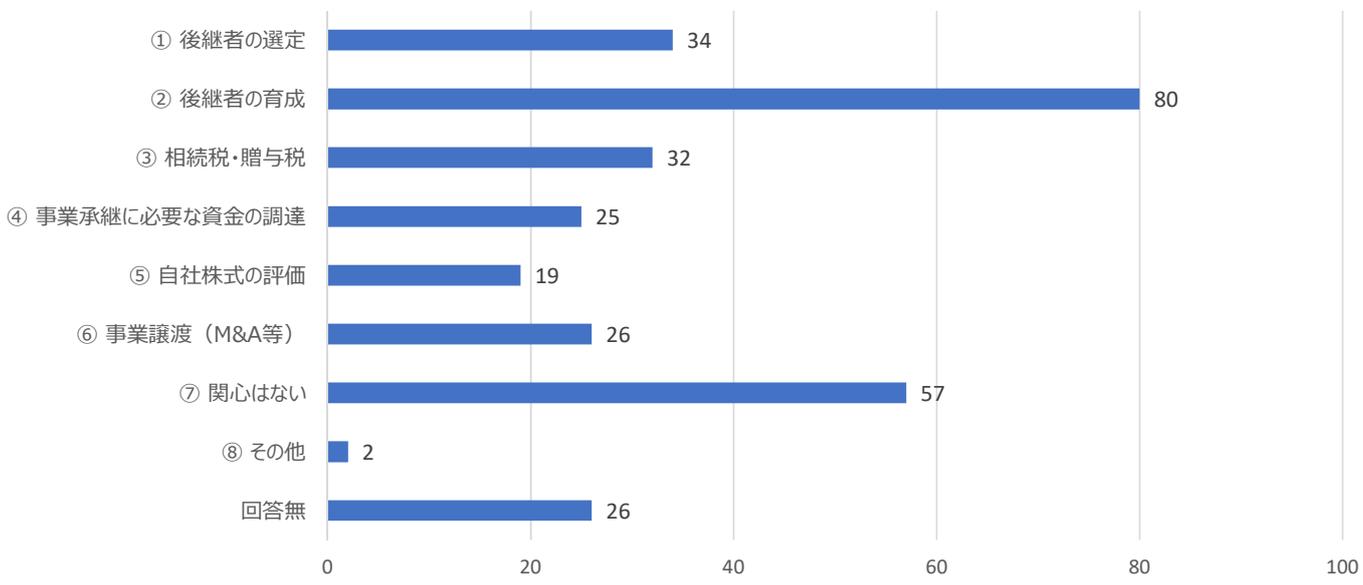
Q22 事業承継に関して「関心のある事項」をお選びください(複数回答可)

回答件数

- ① 後継者の選定
- ② 後継者の育成
- ③ 相続税・贈与税
- ④ 事業承継に必要な資金の調達
- ⑤ 自社株式の評価
- ⑥ 事業譲渡 (M&A等)
- ⑦ 関心はない
- ⑧ その他
- 回答無

① 後継者の選定	34
② 後継者の育成	80
③ 相続税・贈与税	32
④ 事業承継に必要な資金の調達	25
⑤ 自社株式の評価	19
⑥ 事業譲渡 (M&A等)	26
⑦ 関心はない	57
⑧ その他	2
回答無	26

Q22 事業承継に関して関心のある事項 (複数回答可)



Q23 事業承継に関して「活用したい施策・支援」をお選びください（複数回答可）

回答件数

- ① 事業承継に関する情報収集
- ② 事業承継の相談窓口
- ③ 事業承継に関するセミナー
- ④ 専門家の派遣
- ⑤ 後継者・後継者候補とのマッチング
- ⑥ 事業承継に関する金融支援
- ⑦ 事業売却等の支援
- ⑧ 円滑な廃業に関する相談
- ⑨ 活用したい施策・支援はない
- ⑩ その他（）

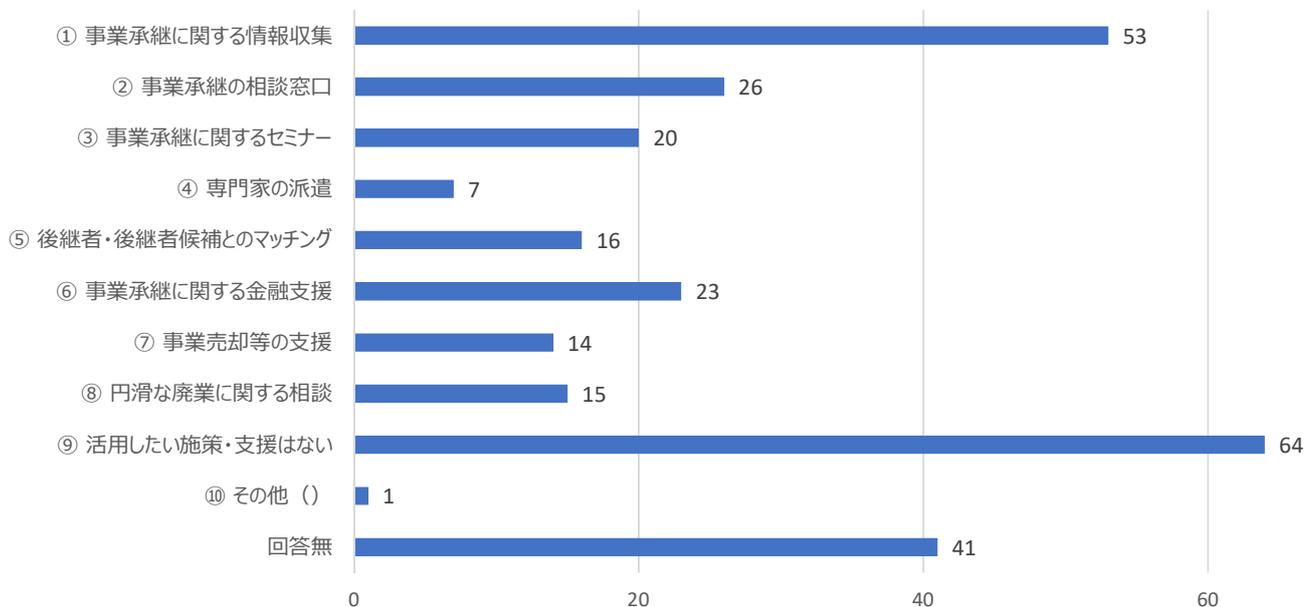
53
26
20
7
16
23
14
15
64
1
41

回答無

※⑩その他（）記載内容

・何も考えていない状態なので、何を必要とするのかさえわからない

Q23 事業承継に関して活用したい施策・支援（複数回答可）



Q24 その他自由意見欄

- ・多大な設備投資をした調理機器等・建物・土地を他人に売却できれば良いと思うが、難しい点も有ると思い困惑している
- ・中国製品に押されて売上減少
- ・小さな飲食店にこんなアンケートは不必要と思う。夜、歩いている方がほとんどいない街での経営は難しい
- ・事業自体は系列店舗であり販売権を返納するだけだが、事業時に融資を受けた資金の返金などにどの様に対応すべきかわからない。個人であるため、事業継承者に渡すわけにもいかず、全て個人で対応するには資金が大きくどう立ち振舞えば良いかわからない。自己破産するしか無いのか他の方法は無いのか教えて欲しい
- ・売上はコロナ前に戻ったかもしれないが、コロナ中に使った借入金の返済と設備資金の返済が重なりさらに原価の上昇が止まらない。電力料金、原材料、人件費、更にここに来て働き控え
- ・一番の問題は、承継しても利益にならないので、後継者をお願いできない
- ・人が県外に出て行かない対策、人口の減少を食い止める対策を考えていかないといけないと思います